

「このまちの輝き」を体験してみよう！第1弾

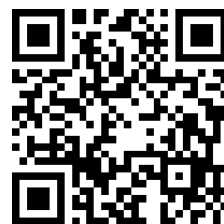
体験型ブック『伊豆の踊子』下田編

体験隊募集！

「山々の明るいのは下田の海が近づいたからだっ。」
「ああ、お月さま。明日は下田、嬉しいな。」
「下田の港は、伊豆相模の温泉場などを流して歩く旅芸人が、旅の空での故郷として
懐かしがるような空気の漂った町なのである。」



- 1 日 時 令和5年11月4日（土）
※小雨決行、午前7時の時点で天候に関する注意報が発令され、荒天が予想される場合は、11月11日（土）に延期。荒天の場合7:30~8:00に電話連絡しますが、連絡のつかない場合は下記の連絡先にお問い合わせ下さい。
- 2 内 容 **第一部** 朗読10:00~11:00 朗読 白井文代さん（鮎の詩）
講義11:00~12:00 講師 原田正己先生
- 第二部** 13:30 ゲストハウス甲州屋現地集合
まち歩き（文学散歩）13:30~15:00
（ゲストハウス甲州屋→山田旅館跡地→下田活動写真館・湊座跡地→大横町→波止場）
- 3 対 象 市内中学生以上
- 4 定 員 20名 10月2日（月）より受付開始
- 5 集合場所・解散場所
- 第一部** 集 合： 9:50 下田中央公民館 大会議室
解 散： 12:00 下田中央公民館
- 第二部** 集 合：13:20 ゲストハウス甲州屋
解 散：15:00 波止場
- 7 持ち物等 歩きやすい服装でお願いします。
（1時間程度の散策を予定しています）。
- 8 申込方法 お電話、下田市立図書館の窓口、LoGo フォーム URL・QR コードでのお申込み。（先着順）



9 お問い合わせ 下田市4丁目7-16 下田市立図書館 電話22-0352

東アジア文化都市 2023 連携事業

～「このまちの輝き」を体験してみよう！第一弾～

「体験型ブック『伊豆の踊子』下田編」実施要項

- 1 趣 旨 秋の読書週間推進イベントとして、『伊豆の踊子』の旅の目的地である下田を舞台とした『伊豆の踊子』の段を作品鑑賞と朗読で味わい、市内の舞台となった地を実際にめぐることによって、下田の魅力を体感する。
【3つの体験】①舞台となった現地下田で
②スペイン風邪流行下の物語をコロナ禍を経験した私たちが
③下田を旅した同時期に（11月上旬）
体験する！
- 2 主 催 下田市立図書館
- 3 日 時 令和5年11月4日（土）10：00～15：00 【予備日】11月11日（土）
（集合時間の10分前にはお集まり下さい。）
- 4 内 容 第一部 集合場所：下田市中央公民館大会議室（※駐車台数により文化会館へ案内）
朗 読 10:00～10:50 10分休憩
講 義 11:00～12:00

第二部 集合場所：ゲストハウス甲州屋（下田市一丁目12-10）
まち歩き 13:30～15:00【見学地：甲州屋旅館→山田旅館跡地
→下田活動写真館・湊座跡→大横町通→波止場】
- 5 募集対象 市内中学生以上
- 6 募集人数 20名（保護者含む）※10月2日（月）より案内開始予定
- 7 実施内容 作品解説や朗読鑑賞の後、市内の舞台となった地を実際に巡り、下田の魅力を体感する。
- 8 参加費 無料
- 9 募集方法 申込については、LoGoフォーム、電話により下田市立図書館に申込（先着順）。
- 10 荒天時対応 小雨決行、午前7時の時点で天候に関する注意報が発令され、荒天が予測される場合は11月11日（土）に延期。

【担当】下田市教育委員会生涯学習課
課長補佐 鈴木
電話 0558-22-0352 FAX 0558-22-5174

～このまちの輝きを体験してみよう～

体験型ブック『伊豆の踊子』下田編について

『伊豆の踊子』と言うと、天城峠の驟雨の中での踊子との出会いや、踊子が向かいの共同浴場から裸のままで飛び出す場面など、伊豆市や河津町が有名であるが、原作を読んでもと天城峠を南に越えた旅の目的地である下田がなんとも魅力的に描かれている。

今回は、『伊豆の踊子』の下田が描かれている場面を中心に、作品鑑賞や朗読、作品の舞台となった下田の旧町内を歩いてみることで私達が忘れかけている下田の魅力を体感してもらおうという企画である。

また、体験型ブックの意味をもう少し深く追求して言うならば、①舞台となった下田の現地を②スペイン風邪流行下の物語をコロナ禍を経験した私達が③主人公が下田を旅した同時期に(十一月上旬)に体験することで、よりリアルに下田の魅力を体験できるのではないかという意味も込めている。

【参加における注意事項】

- ① 集合時間の10分前にはお集まり下さい。(第一部 9:50、第二部 13:20までに集合)
- ② 荒天の場合の対応：小雨決行、当日午前7時の時点で天候に関する注意報が発令され、荒天が予測される場合は11月11日(土)に延期。必ず、連絡がつく電話番号を記入して下さい。
★荒天の場合は、7:30～8:00までに電話連絡いたしますので、連絡の取れる電話番号をご記入下さい。
連絡のつかない場合には、8:00～9:00までの間に下田市立図書館(0558-22-0352)までご確認下さい。
- ③ 11月11日に延期となり、荒天の場合は、第一部のみ行います。

「山々の明るいのは下田の海が近づいたからだった。」

「下田の港は、伊豆相模の温泉場なぞを流して歩く旅芸人が、旅の空での故郷として懐かしがる

ような空気の漂った町なのである。」

『伊豆の踊子』より抜粋

下田市立図書館 担当 鈴木 TEL 0558-22-0352
